

新年の挨拶



新年あけましておめでとうございます。

昨年、2020年は中国発の新型コロナウイルスにより、日本はもとより世界中が大きな影響を受けました。

日常生活や仕事の進め方は様変わりし、そして経済も大きく冷え込みました。とにかく早く収束してほしい、元の日常に戻りたいと多くの人々が今でも願っていますが、たとえ今後コロナが収束したとしても、状況がそれ以前と全く同じに戻るでしょうか。

たとえば、都市部を中心としてリモート・在宅ワークはすっかり一般的なものになりました。またスポーツやライブのイベントも、今までとは違ったかたちでの開催が増えると思われています。

デジタル化や技術の進歩などによる元々あった時代の流れがコロナにより加速した、という見方が多少なりともできるかと思います。

私はそれまでに比べて、1年という時間がより早く過ぎたと感じています。皆さんの中にも同じように感じている方が居るのではないのでしょうか。

時代や状況の変化に合わせ、社会情勢や生活を取り巻くものが変わっていきます。私たちが携わるエンタメ業界も、今まで以上に変化していくことが予測されます。また、そういった変化はより早いものになっていくでしょう。

私たちもそういった変化に合わせ、自身を対応させていく必要があります。

新しい年も心身ともに健康を心がけ、うがい・手洗いを忘れずに過ごしていきましょう。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

専務取締役 金井謙介

SDGsの取り組みを紹介

2015年9月の国連サミットで採択された、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標、SDGsに対しジャパン・スリーブが取り組んでいる活動を今年のエコニュースで紹介していきます。

社会貢献

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを



目標11

住み続けられるまちづくりを

島田PCでは、一社一村しずおか運動の活動を柱に、地元とのつながりを大切にしています。

草刈りやゴミ拾いなど地域の環境整備を行い、持続可能なまちづくりを進めています。また、自然豊かな環境を守り、未来につなげていきます。



12月6日(日)大草地区の方々や工場周辺の草刈り作業を行いました。草刈り機やカマを使い、総勢46名の方が参加しました。

当日は耕作放棄地の草刈りも行い、陸の豊かさを守る活動にも協力しています。

JS環境委員会短信

今年も新型コロナウイルスの影響が続くと思いますが、新しい生活様式を守りながら実りある一年にしましょう。

島田PC 環境委員会

島田PCサイト責任者：青島雄之

環境委員：曾根秀樹、鈴木淳、増田真也、西村吉昭

